

消組ニュース

2023.1

新春のご挨拶

令和5年の新春を迎え、皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当組合に格別なるご指導、ご鞭撻を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。本年も引き続きご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が発生し、我々の生活が一変してから丸3年の月日が流れようとしています。企業活動においても様々な制限が強られ、業務形態や働き方の改革を余儀なくされる中、ひたむきに日々の業務に精励して下さっていることに、心より感謝を申し上げます。未だ続く資材の値上げや品不足など、まだまだ予断を許さない状況は続きますが、組合として横の繋がりを強固にし、この難局を、力を合わせて乗り越えていきたいと思うものでございます。

さて、皆様の記憶にも新しいと思いますが、大阪市北区のクリニックで発生したガソリンを使用した放火事件から、昨年12月で1年が経ちました。令和元年夏に発生した京都のアニメーション会社の放火事件に続き、関係者の方々の命が無慈悲に奪われた、決して風化させてはならない出来事です。

これらの事件は、我々が生業とする消防用設備の正しい施工や保守だけでは防ぐことができなかった事件かもしれません。



大阪消防設備協同組合
理事長 乾 克己

しかし、お客様の安心・安全を第一に考えた時、起こりうる非情な犯罪をも想定して、被害を少しでも抑えるための工夫や提案はできるのではないかと考えます。防火防災に関わる事業者として、お客様の不安や悩みにどこまでも寄り添い、安心して仕事を任せて頂けるようになることが、消防設備業界の付加価値を一層高めることに繋がるとの信念をもって、本年も事業の運営に邁進していきたいと存じます。

結びに、関係行政機関、賛助会員の皆様方には、本年も私ども組合にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様方の益々のご健勝とご繁栄を心よりご祈念申し上げます、組合報発刊にあたって年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度研修会

令和4年10月25日（火）、大阪消防設備協同組合・一般社団法人関西防災機器協会合同の研修会をヴィアール大阪（大阪市中心部）にて開催し、79名が参加しました。

一般社団法人関西防災機器協会の藤井茂樹会長による挨拶にて開会、大阪市消防局ご担当者による「大阪市における電子申請への取り組みについて」の研修の後、一般社団法人全国設備業DX推進会ご担当者による「消防申請の電子化と消防設備士の心の準備」「消防業務のシステム化」と題した研修が行われ、急速に進む業務のIT化への対応について真剣に学び合いました。

その後、当組合の乾克己理事長より閉会の挨拶があり、閉会となりました。



奥 一朗 氏

受賞 おめでとうございます！

令和4年度の消防設備関係功労者等表彰式において、当組合の理事である奥一朗氏（有限会社奥商会）が消防庁長官表彰を受賞されました！

心よりお祝いたしますとともに、今度とも業界発展のためにご尽力賜りますようお願い致します。

組合員通信

【事務所移転】：新住所
㈱エリアテック：大阪市淀川区加島3-2-5

【代表者変更】：新代表者
㈱阪和総合防災：代表取締役 田中 勇喜
㈲エイテック・タニグチ：代表取締役 小河 貴士

【電話番号変更】：新電話番号
㈱シブヤ防災：06-6318-6161

こんな商品も販売してます



消火器使用法
樹脂製裏印刷タイプ
(215×250×1mm)

耐久力UP!

移動式粉末消火設備
ステッカー(55×270mm)

サイズぴったり!

移動式粉末消火設備

㈱山陽商会製